



旧型丸山動散 (MDJ60GT-26)



現行型丸山動散 (GKD6001-26)



現行型・旧型 シャッター一部比較



旧型丸山動散 シャッター開



現行型動散 シャッター開



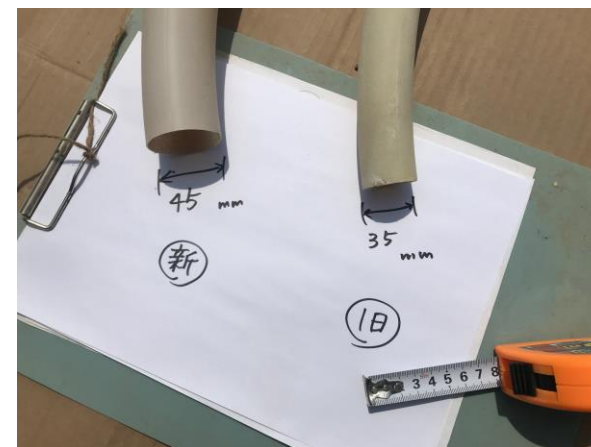
吐き出しケース；取り外し交換が出来る。



旧型の場合、吐き出しケースを 35mm→45mm
に取り付け交換をおすすめします。



交換パーツ
左；現行型吐き出しケース（直径 45mm）
右；旧型吐き出しケース（直径 35mm）



旧型の 35mm タイプでは資材詰まり
（出難い）問題が指摘されたが、45mm
に交換するだけで改善された。



タンク内部出口標準（キャップ装備）
では散布時間は全開で約 2 分掛かる



さらにキャップを取り外す事により資材
の出がよくなり散布時間も半分に短
縮されることがわかった（約 1 分）

■資材の詰まり(出難い)問題の対策まとめ■

- ①最新型の動散では問題なし。
- ②旧型使用の場合、吐き出しケースを直径
45mm のものに交換することで改善される。
- ③タンク内部標準装備のキャップを取り外す
ことにより、新型、旧型に関係なく資材の詰
まりはより改善され散布時間が半分に短縮
される。

※今回ペレット資材はタンクに一度に 1 袋
(20kg) 全量入らないため散布回数が多少増
えます事ご了承願います。もしくは大容量タン
クの動散をお選びいただきますようお願いし
ます。